

総裁選

自民党の政治は、国民に伝わっているか？



自民党は、衆院選、都議選、参院選の3つの選挙で連続して敗北を喫しました。衆参共に少数与党という不安定な立場になり、日本の政治が秩序を失うのではないかと大きな危機感を持っています。

参院選大敗後50日も責任を明確にしない石破総裁に対し、両院議員懇談会、総会を開催するも、総裁は続投の意思を示し、書面提出により臨時総裁選実施の是非を問う事態となりました。

書面提出日の前日に石破総裁は辞意を表明し、議員等の求めによる総裁選実施は回避されました。そして直ちに辞意表明に基づく総裁選がスタート。まさに「このままでは自民党が溶けて無くなる」との危機感の現れでした。皆様ご承知の通り、9月22日に告示され、10月4日の投開票を経て、新総裁が選出される運びです。いかなる結果になるか、注視しているところです。

では、政治の安定を取り戻すために、自民党の政治は今後どうあるべきか？

「保守」を支え、開拓する発信力を

今こそ自民党は「保守政党」という基本に立ち帰るべきです。何より大切なことは、守るものと変えるべきものを見極め、急進的な政策転換ではなく、穏やかな、人と時代に合わせた転換を行っていく。そして、その主張が、国民にしっかりと伝わる発信力を備えることです。

今夏の参院選を一有権者として外部から見ていて、私自身それを痛感しました。

選挙カーは来ない、政策は聞こえない、会合もない、聞こえの良いキャッチコピーばかりがSNSで踊っているではありませんか。候補者の存在が全く見えないのです。

政治家は一人ひとりの有権者に向き合って話をしなければ、その主張は伝わりません。

与党は財源のない政策を語るような無責任なことはできませんから、財政の厳しい現実を明らかにし、国民に我慢を強いることもあります。それを怖がらず真摯な説明・説得をし、考えや価値観が違う方々にも、汲々ながらも納得していただく姿勢こそが、私の考える保守政治の王道であり、個々の政策論に先立つものと考えます。

日頃から候補者は、自民党の市議、県会議員等と一体となり、地域の隅々まで理解を得ること、政治的パフォーマンスとは一線を画す、誠実な「ドブ板活動」に取り組むことこそ、保守政治を広げ、保守の地盤を支える発信力ではないかと、改めて実感する次第です。

その意味で、読者の皆様には、今回の総裁選に出馬した各候補者の主張、そして、それぞれの「伝える」発信力にもぜひご注目いただきたいと願っています。

危険ドラッグ 知らぬ間に犯罪者に？ 危険なCBD製品とゾンビたばこ

近年、健康志向やリラクゼーションを目的とした「CBD (カンナビジオール)」製品の利用が増えています。CBDは大麻に含まれる成分ですが、依存性や精神作用はなく違法ではありません。



社会問題になった CBD グミ(お菓子)



電子タバコのリキッドに混入させた「ゾンビたばこ」(イメージ)

しかし、大麻の有害成分 THC (テトラヒドロカンナビノール) が混入し、残留限度値を超えた製品は、2024年12月の法改正により「麻薬」として扱われるようになりました。もし知らずに購入・使用した場合でも、麻薬取締法違反となり、7年以下の懲役が科せられる可能性があります。

実際、2025年5月に横浜の会社が販売する CBD グミから基準値超の THC が検出され、社会問題となりました。消費者は購入時に成分分析証明書 (COA) を確認するなど、慎重な判断が求められます。

一方、沖縄を中心に広がる「ゾンビたばこ」にも注意が必要です。日本で未承認の麻酔薬「エトミデート」を電子タバコのリキッドに混入させた危険ドラッグで、使用すると意識混濁や痙攣、呼吸困難といった重篤な健康被害を引き起こすことがあります。SNSなどで「合法的なりキッド」として販売されることもあり、見た目や販売方法から違法性が分かりにくいいため、特に若者の間で広がっています。エトミデートは2025年5月から指定薬物として販売・所持・使用が禁止されており、違反すると罰則が科されます。

薬物の危険性は外見からは判断できません。ご自身とご家族の健康と未来を守るためにも、正しい知識を持ち、安易に手を出さないようにご注意ください。

事業承継

てんきち 明治創業の「天吉」、未来へ味を繋ぐ

「天吉」は明治5年創業の横浜・関内にある老舗天ぷら屋さん。人気バンド、サザンオールスターズのメンバーの原由子さんのご実家としても知られ、5代目店主・原茂男さんは由子さんのお兄さんとしてファンの間でも有名です。松本純とは横浜青年会議所時代に出会い、以来35年を超えるお付き合いです。

ハマの歴史を誇るこの繁盛店、来年から本格始動する JR 関内駅北口一帯の大型再開発工事に伴い、来年1月以降は別の場所で仮店舗営業を行い、5年後、超高層ビルの一角となる現在の場所へ、2階建新店舗として戻ってくるそうです。

原さんは、目下6代目へお店を引き継ぐ準備を進めていて、「松本純さんが改正した事業承継税制の優遇制度が利用でき大変助かりました」とのお言葉をいただき、大変嬉しく思いました。関内駅前周辺をはじめ、横浜の街が未来へと大きく姿を変える中、老舗「天吉」の味は、横浜・食のレジェンドとして、ひとときわ輝きを増すはず。心よりエールをお送りします！



私が改正した事業承継税制に旧友が「グッドジョブ！」



◀天吉5代目・原茂男さんからのメッセージ動画。仮店舗の紹介もあります。

【横浜】松本純事務所 〒231-0064 神奈川県横浜市中区野毛町2-65 Tel 045-241-7800 Fax 045-253-0585 e-mail : info-matsujun@jun.or.jp

【東京】志公会事務所 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館3F (特別参与・松本純)

直通Tel 03-6272-5771 Fax 03-3237-1181 e-mail : info-shikokai-matsumoto@jun.or.jp